

2019.3.24 春と冬を行ったり来たりの山旅、 オロフレ山

CF 渡邊、スキーA班 L 藤木、相馬、佐藤、酒井、門馬、太田、B班 L 山岸、澤田、小山内、笹山、八重樫、

天候：くもり/雪、気温：-10~0℃前後 距離 5.4Km

昨年は降雨後の悪雪のため 1/3 で撤退。今回出発時間を大幅に早め再挑戦。結果は？

5：30 今シーズン最も早い集合。日の出前でも明るい。春ですね。

6：40 出発準備。いつも先に到着する苫小牧組から、美笛でホワイトアウト遅れるとの連絡。
吹雪いてるってどこの話？ここは小雪がちらちら。

7：00 出発、牧場はプッシュがのそく。今年は雪解けが早い。アイゼン、水・食料たっぷりでザックが重い。カリカリ雪の上に 2cm ほど新雪が積もっている。去年より好条件、山頂への期待膨らむ。

7：30 疎林から松林へ。いいペースだ。この分だと山頂行けるね。でも雪が降ってきた。

8：55 標高 800m 超えると強風と雪。この先はさらに風が強い、撤退決定する。標高 850m がこの日の最高到達点。強風の中滑走準備、彼岸過ぎとはいえ真冬並みの風雪。

9：07 滑走開始。雪が良い。昨年とは大違い。スピード派もゆっくり派もそれぞれに楽しむ。転倒者もなく順調。汗水たらして登った甲斐がありました。

9：40 最後のお楽しみ、牧場滑降。朝よりもさらに新雪が積もり気持ちいい。今時期にこんなにいい雪に出会えるなんて、オロフレの神様からのご褒美でした。

9：45 下山完了。一瞬青空がのぞいたがすぐに本降りに。苫小牧組とお別れし、壮瞥ゆーあいの家に駆け込む。温泉でふにゃふにゃあったまる。。昼過ぎ解散。

近くて遠いオロフレ山昭園コース。「また来年」の誓いを胸に、好コンディションの滑りを堪能しました。リーダー初め指導員の皆様に感謝感謝。オロフレの神様、来年こそは青空を！

太田記

